

観て!

### 岩村城跡

全国でもっとも高い標高717mに築城されたことで、「日本三大山城」の1つとされ、「日本百名城」にも選定されている岩村城は、高低差や地形を巧みに利用した要害堅固な山城でした。霧が多いこの地方特有の気象までもが城造りに活かされ、別名「霧ヶ城」ともよばれています。文治元(1185)年に創築されてから、戦国の世を経て、更に江戸期の300年間にわたり城と城主が連綿と続き、明治の廃城令が発令されるまで、およそ700年もの間存続しました。城を守った数々の城主の中には、政略結婚の道を選びながらも、家臣・領民を守った心優しい『女城主』の存在もありました。

建物は現存していませんが、残された石垣の積み方や、今も水を湛える「井戸」など、古の匠を現在でも確認することができます。それらの資料は歴史資料館に保存されています。



### 岩村城下町

明知鉄道岩村駅から城跡方面に延びる本通りは、往時の面影を色濃く残す商家の町並みとして国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。各商店の軒先に揺れる紺のれんには「女城主の里」にちなんでそれぞれの家の「女将」の名前が記されており、造り酒屋、菓子屋、染め物屋などの家構えや裏通りの「ナマコ壁」、各旧家の中庭を貫流する用水「天正疎水」などに山里の城下町ならではの工夫や意匠を見ることが出来ます。



ナマコ壁▶



#### 公共交通機関で

●名古屋駅よりJR中央本線・快速にて約1時間

#### 車で

●名古屋ICより東名高速-中央自動車道にて約50分

お問い合わせ先

恵那市 観光交流課

〒509-7292

恵那市長島町正家一丁目1番地1

TEL 0573-26-2111 FAX 0573-26-2861

<http://www.city.ena.lg.jp>



# 恵那市

人・地域・自然が輝く交流都市

恵那市

ぎふ

見て!



▲大正路地



▲日本大正村役場

### 日本大正村

旧き時代の町並みをそっくり保存した日本大正村は重厚な造りの村役場や、土蔵造りの資料館など、町のいたるところで大正文化と出会うことができます。

### 恵那峡

大正時代にダムが建設されるまで、この付近の木曾川は大きな岩がごろごろした急流でした。「電力王」福沢桃介は果敢にもダム建設を試みましたが、難工事を極めました。しかし当時の伴侶、川上貞奴の援助が功を奏し、ダムが完成しました。このダムによってできた湖は、漫々と水をたたえ緑美しい県立自然公園として世に知られるようになりました。「恵那峡」という名前は、大正9年、世界的に有名な地理学者・志賀重昂氏によって命名されたもので、その後多くの文人、文化人に愛される場所となり、公園内には記念碑も残されています。ダム湖左岸の「さざなみ公園」には園内を周遊する散策路があり、四季折々の自然が楽しめます。乗船場からは、峡谷を巡る遊覧船が発着し、ダム以前の急流を彷彿させる湖畔の奇岩や絶壁が観覧できます。

大井ダム▶



◀遊覧船から見える奇岩は必見!

### 五平餅

ゴマやクルミの入った甘口のとれが炭火で香ばしく焼ける匂いは食欲をそそります。わらじ型とだんご型があります。



### 寒天ラーメン

山岡地区は全国でも有名な細寒天の生産地。天草100%の寒天は食物繊維が豊富な健康食。寒天づくしの懐石料理がおすすです。



### 地酒



味で!